

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|--|--------|------------------|--------------|--------------|--------------|------------------|
| 補助事業名 | 矢白別演習場関連公共施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：町民体育館改修）整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 別海町 | | | | | | |
| 実施場所 | 町民体育館（別海町別海141番地の10） | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | <p>別海町民体育館は昭和55年1月に竣工後、既に37年が経過し老朽化が進行しており、施設の外部においては、軒天井の破損や、建具及び金物の腐食発錆、特に外壁は経年劣化による亀裂や塗装の剥離、タイルの欠損による落下等が考えられ、地域利用者への影響が懸念される状況である。</p> <p>このため、当該施設の改修工事を行い、町民が安心して利用でき、心身の健全な発達とスポーツの振興を図るため施設環境を整備する。</p> | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 外部改修 一式 | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成29年6月～平成29年12月 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 予定 | 平成31年度 予定 | 平成32年度 予定 | 計 |
| | 事業費 | 円 | 円 217,551,600 | 円 | 円 | 円 | 円 217,551,600 |
| | 交付金額 | | 163,351,000 | | | | 163,351,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>本事業により施設改修を行ったことで、利用者の安全性が確保されるなど生活環境が改善され、町民が安心して利用できる施設環境の整備に寄与することができた。</p> <p>加えて、施設管理者への聞き取りからも、雨漏りに起因する転倒の除去、ギャラリー窓への面格子取付による窓破損の防止、正面入口照明のLED化による夜間利用の改善など、安全性及び利用環境の向上を確認している。</p> <p>また、本事業が調整交付金による事業である旨の地域住民への周知を以下の方法によって図った。</p> <p>①広報誌への掲載 ②別海町ホームページへの掲載</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後とも地域住民からの要望や要請、公共施設における安全な利用環境の維持に配慮し事業の効果的な推進を図る。 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|---|--------|-----------------|--------------|--------------|--------------|-----------------|
| 補助事業名 | 矢臼別演習場関連公共用施設（交通施設：町道別海川上町南仲通線改良舗装）整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 別海町 | | | | | | |
| 実施場所 | 別海町別海川上町 | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | <p>当該路線は、別海町別海川上町地域住民が利用する市街地内の生活道路として使用されているが、未舗装道路であり路面破損、砂塵発生等が著しく周辺住民の生活環境に影響を与えていることから道路整備を要する状況にある。</p> <p>本事業の実施により、路面破損、砂塵発生等を防止し、周辺住民の生活環境を改善する。また、緊急車両のスムーズな通行が可能となり、災害に強い町づくりにも寄与する。</p> | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 改良舗装工事 L=166.70m W=4.0m | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成29年7月～平成29年11月 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 予定 | 平成31年度 予定 | 平成32年度 予定 | 計 |
| | 事業費 | 円 | 円 25,878,000 | 円 | 円 | 円 | 円 25,878,000 |
| | 交付金額 | | 22,500,000 | | | | 22,500,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>本路線を改良舗装したことで路面破損、砂塵発生等の防止が図られたことにより、通行者の安全性が確保されるなど生活環境が改善されたことに加え、緊急車両のスムーズな通行が可能となり、災害に強い町づくりに寄与することができた。</p> <p>加えて、地域住民への聞き取りからも路面破損及び砂塵発生等の防止並びに大型車両の通行による振動の抑制を確認している。</p> <p>また、当該路線整備が調整交付金による事業である旨の地域住民への周知を以下の方法によって図った。</p> <p>①工事施工に伴い配付する「説明会配付資料」への記載。 ②広報誌への掲載。 ③別海町ホームページへの掲載。</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後とも地域住民からの要望や要請、市街地域の道路や交通状態を鑑み事業の効果的な推進を図る。 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|---|--------|-----------------|--------------|--------------|--------------|-----------------|
| 補助事業名 | 矢白別演習場関連公共用施設（交通施設：町道別海緑町北団地環状線改良舗装）整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 別海町 | | | | | | |
| 実施場所 | 別海町別海緑町 | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | <p>当該路線は、別海町別海緑町地域住民が利用する市街地内の生活道路として使用されているが、未舗装道路であり路面破損、砂塵発生等が著しく周辺住民の生活環境に影響を与えていることから道路整備を要する状況にある。</p> <p>本事業の実施により、路面破損、砂塵発生等を防止し、周辺住民の生活環境を改善する。また、緊急車両のスムーズな通行が可能となり、災害に強い町づくりにも寄与する。</p> | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 改良舗装工事 L=217.52m W=4.0m | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成29年7月～平成29年11月 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 予定 | 平成31年度 予定 | 平成32年度 予定 | 計 |
| | 事業費 | 円 | 円 37,829,300 | 円 | 円 | 円 | 円 37,829,300 |
| | 交付金額 | | 円 33,000,000 | | | | 円 33,000,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>本路線を改良舗装したことで路面破損、砂塵発生等の防止が図られたことにより、通行者の安全性が確保されるなど生活環境が改善されたことに加え、緊急車両のスムーズな通行が可能となり、災害に強い町づくりに寄与することができた。</p> <p>加えて、地域住民への聞き取りからも路面破損及び砂塵発生等の防止並びに道路排水の改善を確認している。</p> <p>また、当該路線整備が調整交付金による事業である旨の地域住民への周知を以下の方法によって図った。</p> <p>①工事施工に伴い配付する「説明会配付資料」への記載。 ②広報誌への掲載。 ③別海町ホームページへの掲載。</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後とも地域住民からの要望や要請、市街地域の道路や交通状態を鑑み事業の効果的な推進を図る。 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|---|--------|-----------------|--------------|--------------|--------------|-----------------|
| 補助事業名 | 矢臼別演習場関連公共用施設（交通施設：町道別海宮舞町団地北環状線改良舗装）整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 別海町 | | | | | | |
| 実施場所 | 別海町別海宮舞町 | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | <p>当該路線は、別海町別海宮舞町地域住民が利用する市街地内の生活道路として使用されているが、未舗装道路であり路面破損、砂塵発生等が著しく周辺住民の生活環境に影響を与えていることから道路整備を要する状況にある。</p> <p>本事業の実施により、路面破損、砂塵発生等を防止し、周辺住民の生活環境を改善する。また、緊急車両のスムーズな通行が可能となり、災害に強い町づくりにも寄与する。</p> | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 改良舗装工事 L=88.59m W=4.0m | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成29年7月～平成29年10月 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 予定 | 平成31年度 予定 | 平成32年度 予定 | 計 |
| | 事業費 | 円 | 円 14,591,700 | 円 | 円 | 円 | 円 14,591,700 |
| | 交付金額 | | 12,900,000 | | | | 12,900,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>本路線を改良舗装したことで路面破損、砂塵発生等の防止が図られたことにより、通行者の安全性が確保されるなど生活環境が改善されたことに加え、緊急車両のスムーズな通行が可能となり、災害に強い町づくりに寄与することができた。</p> <p>加えて、地域住民への聞き取りからも路面破損及び砂塵発生等の防止並びに道路排水の改善を確認している。</p> <p>また、当該路線整備が調整交付金による事業である旨の地域住民への周知を以下の方法によって図った。</p> <p>①工事施工に伴い配付する「説明会配付資料」への記載。 ②広報誌への掲載。 ③別海町ホームページへの掲載。</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後とも地域住民からの要望や要請、市街地域の道路や交通状態を鑑み事業の効果的な推進を図る。 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|--|--------|------------|--------------|--------------|--------------|------------|
| 補助事業名 | 矢白別演習場関連公共用施設（交通施設：除雪車両購入）整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 別海町 | | | | | | |
| 実施場所 | 別海町別海緑町119番地の1 | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | <p>本町における除排雪作業は、所有車両12台により除雪体制を整備している。 このうち、平成11年購入の除雪車については、老朽化が進み、車両維持による修繕費が嵩むほか、車両が古く必要部品の入手が困難であることから、更新が必要な状況となっている。 本事業実施により、安定した除雪体制の下、冬期間の十分な幅員確保及び路面管理を行い、町内の安定した交通確保を図る。</p> | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 除雪専用トラック 1台 | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成29年7月～平成30年2月 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 予定 | 平成31年度 予定 | 平成32年度 予定 | 計 |
| | 事業費 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | 交付金額 | | 47,466,000 | | | | 47,466,000 |
| | | | 45,000,000 | | | | 45,000,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>当該車両を更新したことで安定した除雪体制が整い、生活道路のほか、本町の基幹産業である酪農業に係る生産物の輸送経路の確保に十分な効果を発揮している。 また、作業日報等からも安定した稼働状況を確認している。 なお、当該車両の購入が調整交付金による事業である旨の地域住民への周知を以下の方法によって図った。 ①車両側面部への事業名貼付 ②別海町ホームページへの掲載 ③広報誌への掲載</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後とも、町内の安定した交通確保のため、計画的な除雪機械の更新等を実施し、事業の効果的な推進を図る。 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|---|------------|------------|--------------|--------------|----------------|-------------|
| 補助事業名 | 矢白別演習場関連特定事業（医療に関する事業：子ども医療費助成事業） 矢白別演習場関連特定事業（医療に関する事業：子ども医療費助成事業その2） | | | | | | |
| 補助事業者名 | 別海町 | | | | | | |
| 実施場所 | 別海町 | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | <p>本町では、子どもの疾病の早期治療を促進し健康で健全な育成を推進するとともに、子育て世帯の経済的負担を緩和するため、平成28年10月から中学生以下の医療費を無償化している。</p> <p>今後も、継続して事業を実施するため、基金を設置して、安定的な事業運営をすることで前述の目的を達成し、以て子育て支援に寄与する。</p> | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 子ども医療費の自己負担分の助成 | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成29年度～平成35年度 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 予定 | 平成31年度 予定 | 平成32年度 以降予定 | 計 |
| | 事業費 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | 交付金 | | 30,048,356 | 42,363,823 | 42,363,823 | 169,455,292 | 284,231,294 |
| | 基金造成額 | | 50,000,000 | 30,000,000 | 30,000,000 | 90,000,000 | 200,000,000 |
| | 市町村費等 その他 | | | | | | |
| | 運用益 | | 1,331 | 3,000 | 3,000 | 14,003 | 21,334 |
| | 計 | 0 | 50,001,331 | 30,003,000 | 30,003,000 | 90,014,003 | 200,021,334 |
| 基金処分費 | | | 20,000,000 | 30,000,000 | 30,000,000 | 120,021,334 | 200,021,334 |
| 基金残額 | 0 | 30,001,331 | 30,004,331 | 30,007,331 | 0 | 0 | |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>本基金により、子育て世帯の経済的負担が緩和されたことで、早期の受診が促進され、子どもの健康の維持が図られている。このことは保護者からの聞き取りにより確認している。</p> <p>また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、地域住民に以下の方法によって周知している。</p> <p>(1) 広報誌への掲載（5月号掲載） (2) 町ホームページへの掲載 (3) 受給者配布物への記載</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後とも基金を活用し、安定的な事業運営を行い、子育て世帯の経済的負担を緩和する。 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|---|--------------|-------------|--------------|--------------|--------------|-------------|
| 補助事業名 | 矢白別演習場関連公共用施設（消防に関する施設：消防自動車購入）整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 別海町 | | | | | | |
| 実施場所 | 別海消防団第1分団中西別（別海町中西別光町）、別海消防団第1分団上風連（別海町上風連） 別海消防団第7分団（別海町西春別駅前寿町）、別海消防団第3分団（別海町尾岱沼潮見町） | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | <p>本町は、広大な面積を有しており、消防体制の充実を図るため、別海消防署をはじめ、第1分団から第7分団の体制構築により地域の安全性を確保しているが、現在これら消防署等に配置されている消防車両については、取得から相当年数が経過し老朽化及び性能の低下が進行している状況である。</p> <p>このため、計画的に車両を更新し、町民の安全を守る消火活動及び救助体制の確保を図る。</p> | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 小型動力ポンプ付積載車 2台、小型動力ポンプ付水槽車 2台 | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成26年度～平成30年度 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 平成28年度 まで | 平成29年度 | 平成30年度 予定 | 平成31年度 予定 | 平成32年度 予定 | 計 |
| | 事業費 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | | 168,783,480 | 94,585,320 | 77,394,000 | | | 340,762,800 |
| | 基金 造成 成額 | 交付金 | 308,560,000 | 6,440,000 | | | 315,000,000 |
| | | 市町村費等 | | | | | |
| | | その他 | | | | | |
| | | 運用益 | 84,626 | 15,157 | 6,989 | | 106,772 |
| | 計 | 308,644,626 | 6,455,157 | 6,989 | | 315,106,772 | |
| | 基金処分費 | 157,900,000 | 87,300,000 | 69,906,772 | | | 315,106,772 |
| | 基金残額 | 150,744,626 | 69,899,783 | 0 | | | / |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>本基金により、老朽化した消防車両等の計画的な更新が可能となり、消火活動体制の維持と向上が図られ、町民の安全が確保できる環境の整備が図られている。</p> <p>また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、地域住民に以下の方法によって周知している。</p> <p>(1) 広報誌への掲載（5月号掲載） (2) 町ホームページへの掲載 (3) 消防車両への事業名貼付</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後とも基金を活用し、計画的に車両の更新を行い、町民の安全を確保できる消火活動体制を整備する。 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |